

(3) 消費者が感じる不安は農薬が91%

食品安全モニターアンケート 平成16年5月  
内閣府食品安全委員会 調べ

テーマ1 食の安全性の観点から感じている不安の程度

(n=456)  
(単位 %)

不安の項目	非常に不安	ある程度不安	計
農薬	45	46	91
家畜用抗生物質	39	45	84
有害微生物(細菌、ウイルス)	44	37	81
食品添加物	25	52	77
遺伝子組換え食品	27	48	75
いわゆる健康食品	17	48	65

テーマ2 農薬について安全性の観点から感じている不安の理由

(n=409)

- 事業者の法令遵守や衛生管理の実態に疑問……………32%
- 規格基準や表示などの規則が不十分……………24%
- 過去に問題となった事例があるので……………14%
- 食の安全に関する情報不足……………13%
- 漠然とした不安……………4%

コメント

食は健康の重要な柱となっているが、生産規格と食卓が離れており、農薬の使用実態がわかりにくく懐疑的に陥りやすい。  
登録された農薬以外は使用禁止され、農薬取締法によって厳しく規制されていることが、十分理解されていない。  
農薬は科学的なリスク評価に基づいてリスク管理されているなどの施策をもっと消費者から理解してもらうことが必要である。